

上への風倒木は、交通網の寸断、電話やケーブルテレビの通信を遮断するなど危機管理上最重要課題の一つであり、そのための、倒木対策として、地域の関係者の協力のもと、風倒木対策事業及び防災間伐事業を計画的に実施し、災害時等の道路やライフラインの確保と景観整備に努めます。

(10) 治山・治水対策の推進

● 急傾斜地崩壊対策事業については、県が実施する生野町口銀谷、和田山町枚田、山東町田ノ口、新井の各地区の円滑な事業推進を図り、危険区域の安全確保に努めます。

● 治山・治水対策として、国・県による治山・砂防事業を関係地域と連携し進めます。

● 与布土ダムは、生活用水確保のほか、洪水調節機能を持つ重要な防災施設であり、事業の早期完了を目指し、引き続き県と連携を図りながら整備促進を要請します。

● 円山川河川改修事業及び市内河川改修については、国・県等関係機関への要請を強化し、早期整備に努めます。

(11) 交通安全・防犯対策・消費者対策の充実

● 「安全で安心して暮らせ

るまちづくり条例」に基づき、市民の安全意識の高揚と自主的な安全活動の普及に努めることにより、安全・安心なまちづくりを進めます。

● 身近な生活の場において、子ども被害を未然に防止するとともに、地域住民が安心して生活できるように、自主的な防犯活動グループの結成と育成強化に努めます。

● 交通安全施設整備を進めるとともに交通安全教育・啓発活動を推進することにより、交通事故防止を図って行きます。

活力ある産業のまちづくり

(1) 農業の振興

● 中山間地域総合整備事業及び農業基盤整備事業等の制度を活用して農業生産基盤の強化を図ることにより、農業の担い手の育成・確保、農地の利用集積の促進や、特色ある産地づくりに努めます。

● 農業経営基盤強化促進法等による農地の有効活用の促進に向けた取り組みや、集落営農の組織化や認定農業者等担い手の育成に努め、自立的かつ継続的な農業生産活動等の体制整備に努めます。

● 地域特産物として、あさご米、岩津ねぎ、黒大豆の一

層の生産推進を図ります。特に、岩津ねぎは商標登録商品であり、日本一のねぎとしての高級ブランド化を一層推進し産地化を図ります。また、後継者の育成や遊休農地の防止については、生産調整推進対策事業や中山間地域直接支払い制度を積極的に活用して対策に取り組みます。

● 土づくりセンター活用による有機肥料の普及及び安全・安心な農業と農作物生産等有機農業への転換を図り、朝



来農業のイメージづくりに努め、農業の活性化を期します。

● 地元農産物を加工した特産品の開発・生産を推進します。また、いきいき農作業体験事業や体験農園等を通じて、子供から大人まで地元農産物に対する愛着と親しみを深め、地産地消の意識を育み、地域の農業に対する理解を広げます。

● 山城の郷施設について、関係者による協議を重ね、有効活用を努めます。

● 食肉センターについては、畜産関係団体及び関係者の自立的活動を支援し、畜産業の振興と共に但馬牛の一層のブランド化と施設の健全運営に努めます。

(2) 林業の振興

● 広葉樹の造林を取り入れた風倒木被害の早期復旧に努めることにより、災害に強い山づくりを進めて行きます。

● なお、森林整備地域活動支援事業や環境対策育林事業等森林組合と連携して実施することにより、地域林業の振興と緑豊かな森林を有する郷土づくりに努めます。

● 市の84%を占める森林資源の有効利用を促進するため、必要な林道整備を推進します。また、県施行の播但基幹林道、須留ヶ峰線、千町段ヶ峰線等の整備促進を要望します。

● 都市との交流や地域資源の活用による山村への定住を促す施策を検討することにより、林業の担い手の確保に努めます。

(3) 商業の振興

● 商工会に対して特別補助

を行い、商工会の早期合併とこれによる市商工業の振興を支援します。

● 「新しい商のかたち」を創出し、まちの活性化に資するため、観光、農業などの他産業との連携に努めます。

● 商工業融資制度の利用促進や商店街の活性化のため、国が進める戦略的中心市街地商業等活性化制度の活用を図るなど創意工夫を促します。

(4) 工業の振興

● 「誘致企業等奨励措置制度」により、地元企業の規模拡大への支援や優良企業の誘致に努めます。

● 工業団地連絡協議会と十分な情報・意見交換を行うことで、既存団地のインフラの整備に努めます。また、新たな企業誘致を図るための計画を策定するとともに市内外有識者による朝来市経済基盤強化会議を開催し、新市の経済基盤を強化する取り組みを積極的に展開します。

● 高速道路の開通により、流通関連企業の立地の可能性が高まりました。この機会に、国、県の協力を得ながら流通関連企業の誘致に積極的に取り組みます。